

ジャンケンポン

折り紙に感謝

河野 弘子

ふれあい広場も2年が過ぎ、当初のポケ対策?も世代を超えた楽しさ、喜び、特に孫世代の元気さや柔軟な発想等、毎回教えられ、感激している今日この頃です。

さる、5月14日付中日新聞の記事で、気仙沼市の「キッズRoom・おひさま」の事情を知り、ジャンケンポンで折り紙のピカチュウその他を送りましたところ、5月24日思いもかけず写真入の丁寧なお手紙を頂戴し、あつい思いで胸がいっぱいになりました。今後もお手玉・万華鏡・折り紙等を予定しています。

皆さん、東北に元気なエールを送りましょう。



キッズROOM おひさま


バウンドテニス



安藤 幸子

第2土曜日、アリーナにはバウンドテニスを楽しむ子どもたちの歓声が響いています。あいさつ、準備体操、素振りをした後は、各コートに分かれ、先生方の手投げのボールで打つ練習をします。サーブやレシーブができるようになると試合形式で打ち合います。

私がふれあい広場の手伝いをするようになって7年、十分なことはできませんが、生涯スポーツとして続けてくれることを願っています。



 広報
編集委員

委員 長 栗田 昌子

副委員 長 今村 一正

委 員 水野 晃/坪井 武成/安藤 春一